

組織培養手法を用いたキリ花鉢ものの作出

～ 順化から約一年で花芽形成・開花～

1. 背景と目的

キリは岩手県の花であり、また海外では鑑賞樹として植栽されている例があるなど、美しい花であることが知られている。

そこで今回、花きとしての新たなキリの価値を創出することを目的に実験を行い、約 1 年という短期間で鉢物に適した大きさのキリ花苗の作出事例を得た。

2. 方法

(1) 組織培養苗の順化

7 月から、組織培養中の 3 種のキリ（ニホンギリ、ヒカリギリ、種名不詳のキリ）のシュートを切り取り、培養土に挿し木し順化を行った。各系統 10 本程度ずつ得られた順化苗は、実験室内で育成した。



写真 - 1 形成されたキリ花芽

表 - 1 キリの系統及び巻き締め処理と花芽形成

		個体数	
		花芽形成	花芽形成せず
ニホンギリ	巻き締め	0	1
	巻き締め無	0	8
ヒカリギリ	巻き締め	0	5
	巻き締め無	4	1
種名不詳 のキリ	巻き締め	0	9
	巻き締め無	0	3

(2) 温室内での育成と花芽形成

翌春の 4 月に、順化苗を実験室から温室に移動した。徒長した茎を支えるため添木をしたうえでビニール帯状の針金で巻き締めを行った。

9 月下旬から花芽の形成が認められたので、巻き締めの有無と花芽形成との関係について調査した。

3. 結果と今後の予定

3 種のキリのうち、ヒカリギリでのみ、花芽形成が観察された（写真 - 1）。巻き締めしたキリでは花芽形成がみられなかった（表 - 1）。

花芽形成した個体は、11 月下旬から 2 月上旬にかけて順次開花した（写真 - 2）。

なお、キリ花苗の高さは 80 ~ 90 cm 程度であった。

今回、国内ではじめて、組織培養手法を利用して 1 年ものの鉢植えのキリに花芽形成・開花させる事例を得た。

今後、キリ花鉢もの生産の実用化に向けて、諸条件の解明・改良など技術開発を行っていく予定である。



写真 - 2 開花したキリの花

（担当 特用林産部 主任専門研究員 菅原誠司）

連絡先

028-3623 岩手県紫波郡矢巾町大字煙山第三地割字清水 560 - 11 TEL 019-697-1536
 岩手県林業技術センター FAX 019-697-1410
 ホームページアドレス <http://www.pref.iwate.jp/> 1017/